

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学物質の等の名称： Fysal Pulvisan
製造元会社名： SELKO B.V.
輸入販売元会社名： スクレッティング株式会社
住所： 福岡県博多区博多駅東 3-12-1
電話番号： 092-432-1301
FAX 番号： 092-432-1306

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性：引火性液体	区分 4
健康に対する有害性：皮膚腐食性・刺激性	区分 1 B
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
特定標的臓器（単回暴露）	区分 3

ラベル要素

絵表示またはシンボル：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：H332	吸入すると有毒
H314	重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷
H335	呼吸器への刺激のおそれ

注意書き：	P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
	P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	P303+P361+P353	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。接触部位を水またはシャワーで洗うこと。
	P280	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
	P310	直ちに医師に連絡すること。
	P264	取り扱い後は手をよく洗うこと。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別： 混合物

組成及び成分方法

化学名又は一般名	CAS 番号	濃度又は濃度範囲 (%)
無水ケイ酸	112926-00-8	20～35
ギ酸	64-18-6	16～22※
プロピオン酸	79-09-4	10～16
着色料		

※SDS 生成ソフトウェアによる自動計算のため COA 規格値（15～20）と不一致

※ラベルはギ酸およびギ酸化合物の一部に含有されるギ酸の総量

4. 応急措置

眼に入った場合： コンタクトレンズを付けている場合は直ぐに外すこと
多量の水で瞼を開けたまま少なくとも 30～60 分よく洗浄すること
医師の診察を受けること

皮膚に付着した場合： 汚染された衣服をすべて脱ぐこと
皮膚を直ちに多量の水で洗い流すこと
直ちに医師の診察を受けること

飲み込んだ場合： できるだけ大量の水を飲むこと 医師の診察を受けること
医師の明確な許可がない限り、無理に吐かせないこと

吸入した場合： 直ちに医師の診察を受けること
直ちに事故現場から離れた空気の新鮮な場所に移動させること
呼吸が止まった場合には、人口呼吸を行うこと
作業者救助のため適切な予防措置をとること

急性症状及び遅発性症状の

最も重要な兆候症状： データなし
医師に対する特別注意事項： 情報なし

5. 火災時の措置

消火剤： 状況に最も適した消化装置を選ぶこと

使ってはならない消火剤： 特になし

特有の危険有害性： 火災時の暴露による危険性 本製品は可燃性・引火性ではない

消火を行う者の特別な保護具： 通常の消防服、すなわち防火衣(BS EN 469)、手袋(BS EN 659)、長靴(HO A29・A30) を自給式呼吸器(BS EN 137)とあわせて着用する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急措置：	禁忌がない場合は、粉末が飛散しないように水を噴霧すること 適切な保護具（「8.ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を 着用し、眼、皮膚、衣服の汚染を防止すること 上記は作業者・緊急措置を講じる関係者双方に適用される
環境に対する注意事項： 封じ込め及び浄化の方法 および材料：	製品の下水道への流出や、河川や地下水への接触を防ぐこと 漏出物を適切な容器に回収する 禁忌がない場合は、製品の残留物を除去するため水を噴射してください 使用する容器については、「10. 安定性及び反応性」の項を参照し、適合性 を確認する 残りは不活性吸収剤で吸収する 漏出した場所は十分に換気すること 汚染したものについては「13.廃棄上の注意」の項を参照し、法令に従って 廃棄すること
他項の参照：	個人保護具および廃棄に関しては、8 項および 13 項を参照すること

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項：	周辺での高温物、スパーク、火気の使用を避けること 喫煙やマッチ・ライターの使用は控えること 換気が不十分な場合、蒸気が地面近くに溜まり、距離があっても引火し 逆火の危険がある 静電気の蓄積を避けること 本製品使用時には、飲食又は喫煙をしないこと 汚染された衣服や個人用保護具は、人が食事をする場所に入る前に取り 外すこと 環境への漏出を避けること
安全な保管条件：	別の容器に移し替えないこと 涼しく換気の良い場所で保管すること 火気を避けて保管すること 容器は混触危険物質から離して保管すること（詳細は 10 項参照）

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）	
日本産衛学会（2015）	ギ酸：5ppm、9.4 mg/m ³ 第3種粉じん：吸入性粉じん 2mg/m ³ 総粉じん：8mg/m ³
ACGIH	プロピオン酸：TWA 10ppm
設備対策	局所換気装置等を設置し、作業場の十分な換気を行うこと 顔や眼を洗浄するための緊急用のシャワーの設置を行うこと
保護具	呼吸器の保護具：リスク評価の結果に基づき、呼吸器用の保護具を着用すること 防塵マスク、簡易防塵マスク、空気呼吸器、送気式マスク等を着用すること
手の保護具：	耐性の保護手袋を着用すること
眼の保護：	気密性の保護眼鏡を使用すること 化学飛沫用のゴーグル及び顔面保護具を着用すること
皮膚及び身体の保護具：	不浸透性保護前掛け、長靴などの保護衣、顔面用の保護具を着用すること 保護具を外した後は石鹸と水で身体を洗うこと
衛生対策	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと 取扱い後はよく手を洗うこと
環境暴露管理	製造工程で発生する排出物、換気設備から発生する排出物を含め、環境基準に適合しているかどうかを確認すること

9. 物理的及び化学的性質

形状：	粉体
色：	白～淡褐色
臭い：	データなし
融点・凝固点：	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲：	該当なし
引火性：	なし（不燃性）
爆発範囲(上限)：	該当なし
爆発範囲(下限)：	該当なし MIE>1000 mJ
引火点	該当なし
自然発火温度：	該当なし
分解温度：	該当なし
自己加速分解温度(SADT)	該当なし
pH：	2.9～3.5 濃度：10%
動粘度	データなし

製品名：Fysal Pulvisan

文書番号：SDS-TN003

改定番号：1

作成日：2025/5/21

溶解性：	部分的に水に溶ける
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
蒸気圧：	データなし
比重(密度および相対密度)：	0.60 - 0.75
相対蒸気密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	強酸化剤、還元剤、強酸、強塩基と接触すると発熱反応することがある
安定性：	過度な高温は熱分解を引き起こす可能性あり
危険有害反応可能性：	上記反応性参照 プロピオン酸：強塩基と反応
避けるべき条件：	過熱
混触危険物質	酸化剤または還元剤 強酸または強塩基 プロピオン酸：塩基に近づけないこと
危険有害な分解生成物：	熱分解や燃焼により発生するガスや蒸気は健康に有害の恐れ

11. 有害性情報

急性毒性：	無水ケイ酸 LD50 (Oral) 10000 mg/kg ラット ギ酸 LD50(経口) 730mg/kg ラット LC50(吸入) 7.85mg/L/4h ラット プロピオン酸 LD50(経皮) >4960mg/kg LD50(経口) 3383mg/kg ラット LC50(吸入) >20mg/l
-------	--

皮膚腐食性/刺激性：	腐食性あり
眼に対する重篤な損傷/刺激性：	眼に対する重篤な損傷
呼吸器感作性：	区分なし
皮膚感作性：	区分なし
生殖細胞変異原性：	区分なし
発がん性：	区分なし
生殖毒性：	区分なし
特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)：	呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)：	区分なし
吸引力呼吸器有害性：	区分なし

12. 環境影響状況

製品名：Fysal Pulvisan
文書番号：SDS-TN003
改定番号：1

作成日：2025/5/21

毒性：	ギ酸		
	LC50(魚類)	130mg/L/96h	<i>Brachydanio rerio</i>
	EC50(甲殻類)	365mg/L/48h	<i>Daphnia magna</i>
	EC50(藻類)	1240mg/L/72h	
	プロピオン酸		
	LC50(魚類)	> 1000 mg/L/96h	<i>Leuciscus idus melanotus</i>
	EC50(甲殻類)	> 500 mg/L/48h	<i>D. magna</i>
	EC50(藻類/水生植物用)	> 500 mg/L/72h	<i>Scenedesmus subspicatus</i>
残留性・分解性：	ギ酸	急速分解性	
	プロピオン酸	急速分解性	73% (10d)
生物蓄積性：	ギ酸	分配係数(n-オクタノール/水)	-2.1mg/l OECD test107
		BCF	3.2
	プロピオン酸	分配係数(n-オクタノール/水)	0.25 Log Kow@25C
土壌中への移動性：	ギ酸	分配係数(土/水)	1.25 mg/l
	プロピオン酸	分配係数(土/水)	0.08 l/kg
PBT 及び vPvB 評価：		<0.1%	
他の有害影響：		データなし	

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは 地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して 処理すること 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を 十分告知の上処理を委託すること
汚染容器及び包装：	関連法規及び地方自治体の基準に従い、汚染された包材は適切に回 収するか廃棄すること

14. 輸送上の注意

国連番号:	ADR / RID, IMDG, IATA 3261
UN Proper Shipping Name :	ADR / RID, IMDG, IATA CORROSIVE SOLID, ACIDIC, ORGANIC, N.O.S. (formic acid, propionic acid) MIXTURE
Class:	8
Packing Group:	II
海上輸送 船舶安全法：	「15.適用法令」の項を参照
国内規制：	「15.適用法令」の項を参照
特別の安全対策：	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのない

ように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。 移送時にイエローカードの保持が必要。

15. 適用法令

労働安全衛生法

ラベル表示対象（法第 57 条、施行令別表第 9）

通知対象（法第 57 条の 2、施行令別表第 9）

リスクアセスメント対象（法第 57 条の 3）

危険物・引火性の物（施行令別表第 1 第 4 号）該当しない

作業場内表示義務（法第 101 条の 4）

毒物及び劇物取締法

劇物（指定令第 2 条）該当しない

消防法

第 4 類 引火性液体 該当しない

16. その他の情報

参考文献

SDS(SELKO B.V., Product name Fysal Pulvisan, Revision nr.18, dated 01/07/2024)

JIS Z 7253:2012(GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート(SDS))

GHS 分類対象物質一覧(H30.6 更新分)

経済産業省 事業者向け GHS 分類ガイダンス（平成 25 年度改訂版（Ver.1.1））

オンライン安全衛生情報

化学物質総合検索システム

本 SDS は製造元提供情報を元に最新の情報で作成しておりますが、全ての情報を網羅するものではありません。
また、新たな情報を入手した場合には、予告なく追加・訂正されることがあります。
記載された情報は、安全な取扱いを行う上での参考情報であり、いかなる保証をなすものでもありません。
ご使用の際はご使用者様の責任において用法・用途に適した安全性対策を実施してください。